

<実習指導者と教員のためのワークショップ 2019>

実習指導体制を共に考えよう

～実習指導者を支えるために必要なこととは？～



【話題提供者】

NPO 法人ほっとすぺーす

吉井俊輔氏・関原育氏

【ワークショップのねらい】

東京における実習指導（精神保健福祉士養成）がより良いものになるよう、実習指導者と教員が話し合う場を設けることは、東京における職能団体の役割の一つと考えています。

2017年度より始まったこのワークショップは、実習指導者と教員が実習指導や指導体制についての悩みや課題を出し合い、共有することを目的に開催しています。

第3回目となる今年は、実習指導体制を構成する要素の1つである実習指導者に焦点をあて、実習指導者を育て、支えることについて話し合います。具体的には、実習指導者の吉井さんより「実習指導を通じた精神保健福祉士としての成長」について、そして吉井さんの上司である関原さんより「実習指導者を支える上司の役割」について話題提供をいただき、その後、参加者同士で意見交換をしていきます。ネットワークを広げながら実習指導の質をお互いに高めていきましょう！

日 時 2019年12月7日（土）13：45～17：00（開場13：30）

会 場 林野会館 603会議室 （東京都文京区大塚3-28-7）

対 象 ①都内にて実習指導に携わっている精神保健福祉士（予定の者も可）

②都内にある養成校にて養成教育に携わる教員

参加費 1000円（会員・非会員ともに）

申込み メールでのお申込みをお願いします（裏面参照）

<申込み方法>

◆申込締切は、11月23日（土）とさせていただきます。

◆メールでのお申込みをお願いします。下記①～⑥の項目をメールでお知らせ下さい。

①名前（ふりがな）

②所属機関名

③実習指導または養成教育における経験年数

④携帯電話番号（緊急時使用）

⑤メールアドレス（普通連絡用）

⑥会員番号（4桁番号です：東京精神保健福祉士協会会員のみ）

◆申込みメールアドレス：supervision@tokyo-psw.com

◆メール件名は【1207：ワークショップ申込み】とし、個人毎にお申し込み下さい。

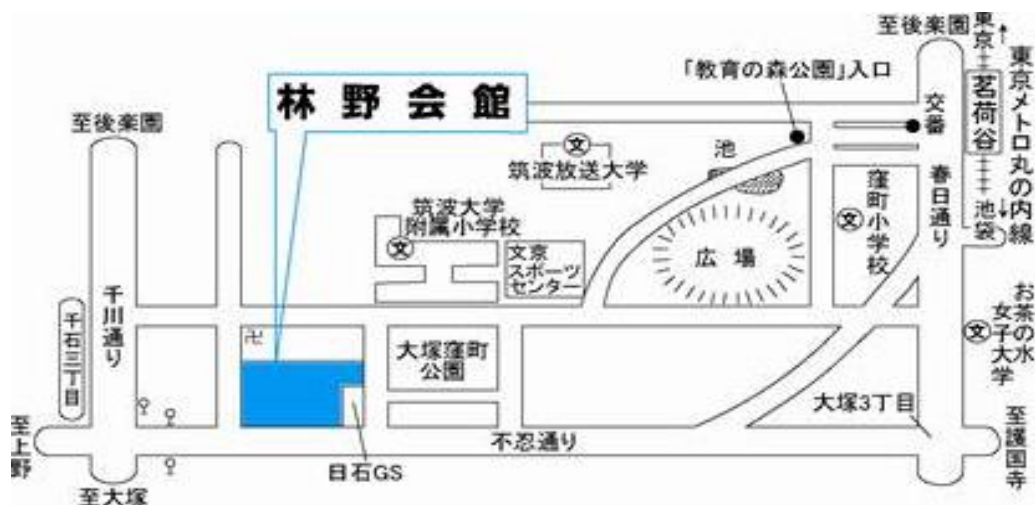
※東京精神保健福祉士協会の取り組みの成果として、本ワークショップの内容や当日のアンケート結果を東京協会の機関紙や日本精神保健福祉士協会学術集会にて報告させていただく場合がございます。ご理解のほど、宜しくお願い致します。

【林野会館までのアクセス】

（最寄駅 東京メトロ丸ノ内線 茗荷谷駅より徒歩10分）

※最新のアクセス情報は林野会館ホームページにてご確認ください。

<http://rinyakaikan.or.jp/access/>



これから実習指導者を目指す方、実習指導者として活躍中の方、
上司の方、そして養成校の教員のみならず、ぜひご参加ください！

主催 （一社） 東京精神保健福祉士協会スーパービジョン運営委員会